

【介護方法①－１】医療的、身体的（視覚、聴覚）への支援

	評価対象項目	協力者の評価（出来ていること、課題）	受講生から見た評価
個別課題に応じた身体ケアを実施しているか	<p>医師、看護師、PT等と相談し、疾病、体調、身体機能の状況を把握し、支援しているか （具体例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師に相談し、医療的な指導を受ける ・内服薬や投薬の調整に気づき、医療専門家と協働、調整する ・痛みを確認し、医療専門家に確認してもらう 		
	<p>個別の課題に応じて食事や食欲の支援をしているか （具体例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制限カロリー内で食事量を増やす ・暖かいお茶、好物を提供する、間食を増やし満足を得る ・職員も一緒に食事を楽しむ 		
	個別に必要な水分量を見極め適切に提供できているか		
	<p>睡眠状況に応じて睡眠の改善、調整をしているか （具体例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中の覚醒水準を上げ、夜間の睡眠の質を深くする ・日中の活動を適量にし、散歩等の活動に誘う 		
	<p>視力や聴力など感覚機能の低下に応じた支援をしているか （具体例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視力を確認し眼鏡の調整支援を行う ・補聴器使用の支援を行う 		
	<p>体重の増減に応じた体重管理ができているか （具体例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カロリーを調整し、体重の管理を適切に行う ・カロリー摂取量に応じた適切な活動、運動に誘う 		
	その他の工夫		